

第47回日本東洋心身医学研究会

プログラム

開催日時

平成23年3月5日(土) 13:00~17:40

会場

コクヨホール

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 TEL:03-3450-3712 ※研究会当日は03-3474-6092

第47回会長 西田 慎二 (大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座)

共催：日本東洋心身医学研究会  株式会社ツムラ

第47回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

	A会場(コクヨホール)	B会場(多目的ホール)
13:00	開会の辞	
13:05		
	一般演題Ⅰ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)	一般演題Ⅱ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)
13:45	休憩〈5分〉	
13:50		
	EBM作業チーム〈30分〉	
14:20	菊池賞授与〈5分〉	
14:25	休憩〈10分〉	
14:35	会長講演〈40分〉	
15:15	シンポジウム〈90分〉 《4演題》 (各15分口演・30分総合討論)	
16:45	休憩〈10分〉	
16:55	一般演題Ⅲ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)	一般演題Ⅳ〈32分〉 《4演題》 (6分口演・2分質疑)
17:35	閉会の辞	
17:40		

第47回日本東洋心身医学研究会 プログラム

◆ 会期：平成23年3月5日(土) 13:00～17:40

◆ 会場：コクヨホール (東京都港区港南 1-8-15 TEL:03-3450-3712)

◆ 内容：テーマ「女性心身症」

開会の辞

第47回会長 西田 慎二

(大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座) (13:00～13:05)

■A会場 一般演題Ⅰ

(13:05～13:45)

座長：中井 吉英 (洛西ニュータウン病院)

A-1. 女性に多い線維筋痛症の治療

(財)国際全人医療研究所¹⁾、汐の宮温泉病院²⁾

○永田 勝太郎^{1) 2)}、長谷川 拓也^{1) 2)}、島田 雅司¹⁾、真木 修一²⁾、秦 忠世²⁾

A-2. 鎮痛剤によると思われる頑固な咳に、漢方の併用で改善をみた女性心身症の2例

まなべ内科クリニック¹⁾、志学館大学大学院 心理臨床学研究室²⁾

○真辺 豊¹⁾、野添 新一²⁾

A-3. 多愁訴の心身症患者に香蘇散が著効し、ミルナシプランとブロマゼパムが中止できた1症例

医療法人 光愛会 光愛病院 西崎 真紀

A-4. “四逆散”が著効した職業婦人3例

南森町レディースクリニック¹⁾、かげやま医院²⁾

大阪市立大学大学院医学研究科 女性病態医学³⁾

大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座⁴⁾

○中井 恭子^{1) 2) 3) 4)}、蔭山 充^{2) 3)}、森下 真成³⁾、福田 武史³⁾

浮田 勝男³⁾、中西 美保⁴⁾、志馬 千佳³⁾、平井 光三¹⁾

今中 基晴³⁾、石河 修³⁾、西田 慎二⁴⁾

A-5. 原因不明の耳鳴に対する漢方療法

岐阜県総合医療センター 産婦人科¹⁾、同 漢方外来²⁾

○佐藤 泰昌^{1) 2)}、志賀 友美¹⁾、寺澤 恵子¹⁾、三和 紀子¹⁾

牧野 弘¹⁾、田上 慶子¹⁾、横山 康宏¹⁾、山田 新尚¹⁾

■B会場 一般演題Ⅱ

(13:05～13:45)

座長：石川 俊男 (国府台病院)

B-1. 女性心身症の消化器症状に苓桂朮甘湯が奏効した3例

国立国際医療研究センター病院 心療内科¹⁾、五百山クリニック²⁾

○星野 隆之^{1) 2)}、星野 綾美²⁾、苅部 正巳¹⁾

B-2. 性差医療センターにおける女性心身症

福島県立医科大学 器官制御外科 渡辺 久美子

B-3. 漢方治療が奏功したバセドウ精神病女性患者の2症例

茨木市保健医療センター¹⁾、市立枚方市民病院 内科²⁾

○深尾 篤嗣¹⁾、有島 武志²⁾

B-4. 口腔不定愁訴としての舌痛症への漢方治療

大阪歯科大学 歯科医学教育開発室¹⁾、王医院²⁾

○王 宝禮¹⁾、王 龍三²⁾

B-5. 抑肝散による Charles Bonnet 症候群の幻視消失に対する一考察

石心会狭山病院 メンタルヘルス科¹⁾

医療法人山口病院(川越)²⁾

日本大学医学部 内科学系統合和漢医薬学分野³⁾

○竹野 良平¹⁾、奥平 智之^{2) 3)}、芝 恵美子^{2) 3)}、上田 ゆき子³⁾、矢久保 修嗣³⁾

《 休 憩 》

(13:45 ~ 13:50)

■A会場 日本東洋心身医学研究会 EBM 作業チーム症例報告検討会 (13:50 ~ 14:20)

司会

九州大学 岡 孝和

発表者

鹿島労災病院 和漢診療センター 伊藤 隆

コメンテーター

中部労災病院 芦原 睦

近畿大学 東洋医学研究所 新谷 卓弘

千葉大学医学部附属病院 和漢診療科 奥見 裕邦

菊池賞授与

(14:20 ~ 14:25)

《 休 憩 》

(14:25 ~ 13:35)

■A会場 会長講演

(14:35 ~ 15:15)

座長：久保 千春（九州大学病院）

「心身医学と東洋医学、その融合をめざして」

大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座 西田 慎二

■A会場 シンポジウム 「女性心身症における漢方治療～女性ライフサイクルへの対応～」 (15:15 ~ 16:45)

座長：杵渕 彰（青山杵渕クリニック）

山岡 昌之（九段坂病院）

1. 「PMSと漢方」

武田 卓（東北大学大学院医学系研究科 先進漢方治療医学講座）

2. 「摂食障害における漢方の有用性」

鈴木 眞理（政策研究大学院大学 保険管理センター）

3. 「女性心療内科における漢方治療 ～妊娠・出産・育児を中心に～」

杉本 貴美子（関西医科大学 心療内科学講座）

4. 「働く女性のストレスと漢方」

森村 美奈（大阪市立大学 卒後医学教育学・総合診療センター）

総合討論

《 休 憩 》

（16:45 ～ 16:55）

■A会場 一般演題III

（16:55 ～ 17:35）

座長：乾 明夫（鹿児島大学）

A -6. 大量服薬、入水、家出を繰り返すなど希死念慮がみられ情緒不安定であった 30代女性に大柴胡湯が奏効した1例

郡上市民病院 心療内科（精神科）¹⁾、かげやま医院²⁾

大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座³⁾

森清 慎一¹⁾、蔭山 充²⁾、西田 慎二³⁾

A -7. 妄想型統合失調症の陰性症状に加味逍遙散と補中益気湯が有効であった1例

大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座¹⁾、かげやま医院²⁾

○中西 美保¹⁾、蔭山 充²⁾、中井 恭子²⁾、志馬 千佳²⁾、有光 潤介¹⁾

大塚 静英¹⁾、井上 隆弥¹⁾、岸田 友紀¹⁾、西田 慎二¹⁾

A -8. 気滞に奏効した炙甘草湯と半夏厚朴湯の症例

アオキクリニック 二宮 文乃

A -9. 漢方治療が奏効した胃癌術後で不安神経症を伴う非定型顎顔面痛の一例

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 顎顔面疾患制御学分野

○山口 孝二郎、向井 洋、杉原 一正

A-10. 義歯による疼痛の訴えに漢方治療が有用であった一例

小澤歯科醫院¹⁾、慶応義塾大学医学部 歯科口腔外科²⁾

○小澤 夏生^{1) 2)}、西須 大徳²⁾、藤田 康平²⁾、角田 和之²⁾

角田 博之²⁾、永井 哲夫²⁾

■B会場 一般演題IV

（16:55 ～ 17:30）

座長：井出 雅弘（札幌明和病院）

B -6. 酸棗仁湯と香蘇散の奏効した、うつ病の1症例（43歳女性）について

吉峰病院¹⁾、寺岡整形外科病院²⁾

○高口 眞一郎¹⁾、寺岡 俊人²⁾

B -7. 精神遅滞患者の抑うつ不安状態に対する甘麦大棗湯の有用性

日本大学医学部 内科学系統合和漢医薬学分野¹⁾、医療法人山口病院(川越)²⁾

石心会狭山病院 メンタルヘルス科³⁾、日本大学医学部 精神医学系精神医学分野⁴⁾

○奥平 智之^{1) 2)}、矢久保 修嗣¹⁾、上田 ゆき子¹⁾、田中 均¹⁾

芝 恵美子^{1) 2)}、若槻 晶子²⁾、竹野 良平³⁾、大賀 健太郎⁴⁾

B -8. 麻杏甘石湯、半夏厚朴湯で咳喘息が劇的に改善した 1 例

東陽町東口クリニック 福地 勇人

B -9. 化学物質過敏症に対して漢方治療が有効であった 2 例

大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座¹⁾

大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器免疫アレルギー内科²⁾

かげやま医院³⁾

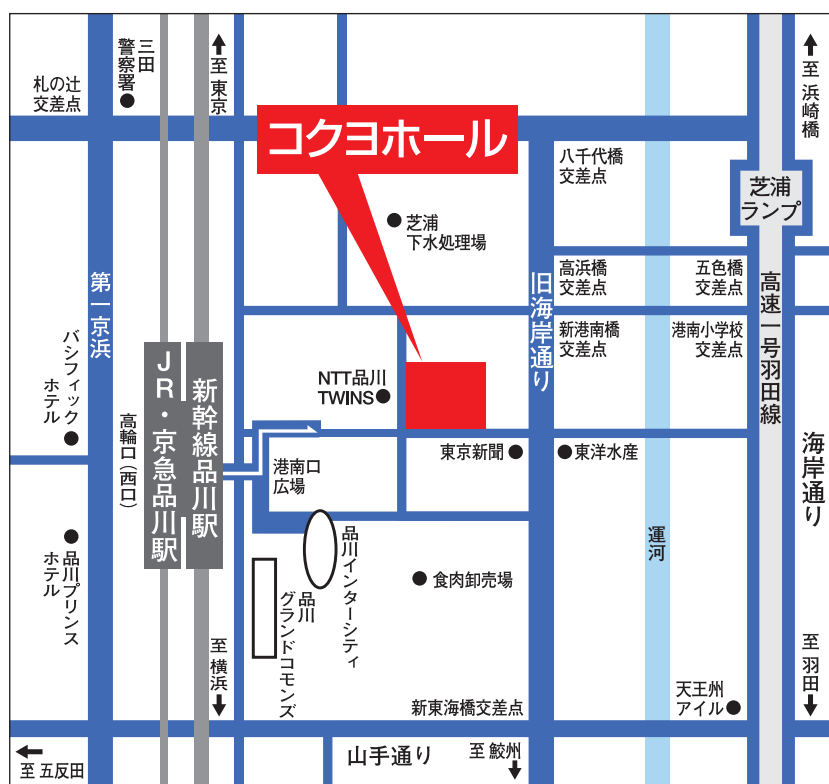
○有光 潤介^{1) 2)}、萩原 圭祐²⁾、中西 美保¹⁾、大塚 静英¹⁾、岸田 友紀¹⁾
井上 隆弥¹⁾、加藤 由紀子¹⁾、蔭山 充³⁾、西田 慎二¹⁾

閉会の辞

第 47 回会長 西田 慎二

(大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座) (17:35 ～ 17:40)

会場案内図



☆アクセス

- JR品川駅中央改札口より 徒歩10分
 - 新幹線乗り場より 徒歩 5 分
 - JR品川駅港南口より 徒歩1分
- ※駐車場はございません。車でのご来館はご遠慮ください。

●羽田空港から

羽田空港→京急品川（京浜急行直通）20分

●東京駅から

東京→品川（JR利用）10分

- * 一般講演は発表 6 分、質疑 2 分とします。
- * シンポジウムは発表 15 分となります。（総合質疑は 30 分）
- * 日本心身医学会認定医・専門医の更新に必要な単位：出席 3 単位
- * 日本心療内科学会認定心療内科専門医の更新に必要な研修単位：出席 2 単位
- * 参加費：2,000 円（当日、受付にて徴収させていただきます）
- * 学術集会終了後、懇親会を予定しておりますのでご参加ください。

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11
 株式会社ツムラ 学術企画部内
 TEL：03-6361-7187(直通)
 FAX：03-5574-6668